

手話言語条例をどのように活用しようと考えているのか

市長 手話に対する理解がさらに広がるよう取り組む。



手話言語条例について

議員 昨年、手話言語条例を制定したが、今後、その条例をどう活用しようと考へているのか。

市長 現在、専任の手話通訳者を2名配置し、聴覚障害者等との意思疎通を図ることで、日常生活の支援を行うほか、養成講座を開講して手話通訳者や奉仕者の育成を行っている。今後は手話サークルと意見交換を行ってパンフレットを作成するなど、手話に対する理解をさらに広げるための取

組を実施する。

組織機構改革について

議員 今回、部署の配置換えを含む大きな異動が行われたが、職場での問題や住民との摩擦などは起きていないのか。

総務部長 昨年実施した市会の再編は、本年1月から業務を行っているが、現在まで特に問題は把握していない。

議員 今回は、女性の比率が高い部門の配置換えが行われたが、更衣室やロッカーハウスなどで問題は起きていらないのか。

総務部長 女性の更衣室には、2名に1台の割合でロッカーハウスを配置しているが、問題があるとは聞いていない。しかし、職場環境の改善という立場から、今後意見が出てくれば、部屋数の問題はあるが検討する。

議員 衛生センター庁舎は、国道からの出入口が狭い、混み合うし危ないなど、信号機を付けたらどうか。

総務部長 現在、問題は起きていないと聞いており、公安委員会との関係もあるので、もう少し今までやっていきたい。



新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策について

議員 専門チームはことども未来課の10名ということだが、その人数で対応できるのか。

福祉保健部長 接種時には30名ぐらいが必要になるため、課、部で対応できないときは、市内全体で対応するという体制の準備をしている。

多目的運動広場の整備について



多目的運動広場を使ってもらうため市民に周知することが大事ではないか

市長 愛称を事前に募集して周知する。

議員 令和3年度中に供用開始ができるよう進めしていくとのことだが、総事業費の最終的な見込額と、考えられる経費は全て含めた年間管理費の見込額を伺う。

建設部長 国の第3次補正の分、約8億5千万円と、3年度の当初予算に、国の交付金、約4億5千万円を計上、これを合わせた分で1期地区の完成と、2期、3期地区の測量設計を目指していく。

議員 令和3年度の事業費分の予算確保はどれくらいできたのか。

総務部長 NTT西日本に対し、2月16日付で本市の補助金の交付決定を行った。今後は、詳細設計、調査等を行い、直ちに工事に入り、令和4年2月までに全ての工事を完了し、令和4年4月から一斉にサービスの提供を開始すると聞いている。

議員 これだけの事業費をかけ、年間経費もかかる市民のための運動広場であるから、多くの市民の皆さんに知って使ってもらえるような、周知や取組をやっていただきたい。

市長 事業費は、工事関係委託料、備品の購入費、旧校舎等の解体費を含めて、11億6千万円を見込んでいる。

光ファイバー網の整備について

議員 施設の維持管理費は、毎年恒常にかかる約1,180万円に、10年

年3月末までに整備を完

成する。

に1回程度の人工芝の張り替えに約1億6,500万円かかるので年間に換算した約1,650万円を加えた約2,830万円を見込んでいる。



議員 全世帯に、令和4年3月末までに整備を完

成する。

に接種していいという通知が来ている。

町については、山間部が全く現在引いてないので、その分を含めて全ての地域で光ファイバー網が整備できるように全地域一緒に進めていくと、現在のところは聞いている。

